

### 一般質問(要旨)

#### ●質問者

6月9日(木)

鈴木 亮寛 議員  
いばらき自民党

石塚 仁太郎 議員  
いばらき自民党

戸井田 和之 議員  
無所属

6月10日(金)

岡田 拓也 議員  
いばらき自民党

山中 たい子 議員  
日本共産党

長谷川 重幸 議員  
いばらき自民党

6月13日(月)

高崎 進 議員  
公明党

下路 健次郎 議員  
いばらき自民党

横山 忠市 議員  
いばらき自民党



高崎 進 議員  
いばらき自民党  
つくばみらい市選出  
一括方式

#### 自主防災組織の結成促進

議員 災害発生時においては、住民の方々が助け合って防災・減災対策に取り組むことが重要であるため、自主防災組織の結成を促進する必要があると考えるが、今後の取り組みは。

生活環境部長 県では、これまで市町村長を直接訪問して自主防災組織の結成を働き掛けてきた。今年度からは、防災リーダーを養成する「いばらき防災大学」の開催回数を増やすなどして、自主防災組織の結成に努めていく。

#### がん予防の推進とがん検診の受診促進

議員 がん予防のためには健康的な生活習慣が重要であり、がんの早期発見のためには定期的ながん検診の受診を促進する必要があると考えるが、今後の取り組みは。

保健福祉部長 広く県民に健康的な生活習慣とがん予防に関する知識の普及を推進するとともに、「がん検診推進協議会」を設置し、関係機関が連携してがん検診の受診率向上に取り組むなど、がん検診の受診促進に一層努めていく。

(ほかに、小貝川の治水対策、ニセ電話詐欺対策なども質問)



いばらき防災大学における講習会の様子



石塚 仁太郎 議員  
いばらき自民党  
坂東市選出  
一括方式

#### 世界湖沼会議を契機とした霞ヶ浦の水質浄化

議員 これまでの霞ヶ浦の水質浄化に向けた取り組みの評価結果を踏まえ、第十七回世界湖沼会議を契機とした取り組みをどのように進めていくのか。

知事 霞ヶ浦の水質改善には、汚濁発生源について、あらゆる主体が力を合わせて排出負荷の削減に努める必要があるため、県民総参加で水質浄化に取り組む気運を醸成し、流域全ての関係者が役割分担しながら総合的な保全対策を実施する流域連携に取り組んでいく。

#### 待機児童への対策

議員 待機児童については、ハード面での施設不足や保育士の人材不足など、複数の発生要因が考えられると思うが、その解消に向けてどのように取り組んでいくのか。

保健福祉部長 市町村と連携し、特に待機児童の多い地域を中心に保育所や認定こども園の整備を進めるほか、「保育士修学資金等貸付事業」の実施や県子育て人材支援センターでの就職支援などにより、保育士の確保を図っていく。

(ほかに、高齢者虐待の防止、若者への就職支援なども質問)



県民総参加での水質浄化が求められる霞ヶ浦

#### 恋瀬川の氾濫対策

議員 台風などで恋瀬川が氾濫するたび、河川改修事業区間より上流区間において、住宅浸水など大きな被害が発生している。今後、どのような整備を行っていくのか。

土木部長 今般、国などの協議の結果、上流区間約六・四キロについて、事業区間の延伸が決定した。事業完了までに相当な時間を要することから、流れの妨げとなつて

いる約二キロ区間を先行して、今年度から掘削工事に着手していく。  
(ほかに、ひとり親家庭への支援、命をつなぐ移植医療なども質問)



犯罪被害者支援街頭キャンペーンの様子



岡田 拓也 議員  
いばらき自民党  
高萩市選出  
一括方式

#### 文化振興条例の推進と基金の活用

議員 平成二十七年十二月に茨城県文化振興条例が制定・施行されたが、文化振興のさらなる推進に向けた基金の活用方法は。

知事 いばらき文化振興財団の基金との役割分担を踏まえ運用するが、今年度は基金の運用益を活用し、伝統文化の継承と発展に取り組む「伝統文化総合支援事業」を新たに実施する。今後は文化芸術の専門家などで構成する文化審議会からご意見をいただき基金の活用方法や規模などを検討する。

#### 若者に対する「選挙を学ぶ機会」の確保

議員 選挙権年齢の引き下げに伴い、若者に対する「選挙制度を学ぶ機会」をどのように拡大・充実させていくか。

選挙管理委員会委員長 高等学校などにおける出前講座の実施回数を増やすとともに、講座の内容も学校側の要望に応じてより具体的なものとする。さらに市町村の選管と連携して、出前講座を効果的に実施できる体制の整備を図る。

(ほかに、茨城国体を契機としたドーピング対策、関根川・花貫川の河川整備なども質問)



出前講座の様子



山中 たい子 議員  
日本共産党  
つくば市選出  
一括方式

#### 老朽原発の廃炉

議員 六月二日、東海第二発電所内の廃棄物処理施設で放射性廃液が漏れ出す事故が発生した。県への速報開始時刻まで、二時間かかったと思うが、この事故を受け、県はどのように対応したのか。

知事 日本原電から逐次情報収集し、県民に公表した。翌日には東海村と立ち入り調査を実施し、初動対応を含め原因究明や再発防止策の検討などの要請を行った。今後、日本原電の対応状況の報告を受け、必要な対策を求めていく。

#### 豪雨災害対策

議員 鬼怒川の堤防整備では宅地側の法面強化を国に要請すべきである。被災者生活再建支援金の拡充も国に要請し、実現するまで県独自の乗せをすべきだが所見は。

知事 堤防整備は、現在の計画を迅速かつ着実に、一日でも早く進めていただくべきと考えている。支援金の拡充は引き続き粘り強く国に働き掛ける。災害の規模によつては極めて多額になることなどから、県単独の負担措置は難しい。

(ほかに、知事の政治資金、特別支援学校の施設なども質問)



廃棄物処理施設への立ち入り調査の様子